

原宿タイムズ

HARAJUKUTIMES

vol.9

2017
夏

特集 新入職者紹介

当院の新エリア紹介
行事報告
夏の食中毒に注意
歯科コラム



HARAJUKU
ドクター紹介

Dr



【専門】内科・腎臓専門医

【経歴】1976年4月 東京女子医科大学一般内科学講座研修医
 1991年4月 東京女子医科大学解剖発生生物学 講師
 1991年4月 聖マリアンナ大学免疫学 非常勤講師
 1992年4月 東京女子医科大学附属
 膠原病リウマチ痛風センター 講師
 2007年4月 淑徳大学看護栄養学部医学系 教授
 2017年4月 原宿リハビリテーション病院 入職

西川 恵

2017年4月に入職しました。

「東京女子医科大学・腎センター・内科」「淑徳大学看護栄養学部・医学系」を経て、原宿リハビリテーションに参りました。今まで、医師、看護師、管理栄養士、社会福祉士、精神保健福祉士の教育に携わって参りました。これからは、「ご病気を抱えた方」を中心として、多職者と連携して、チーム医療を行えることが、最大の喜びでございます。

患者中心主義“Patient oriented medicine (POS)”や「360度医療」とは、理想の型として、医療者の口に上らない事はありません。しかし、実践することが如何に困難かは今まで十分に体験致しました。病院で「患者様」「…さま」と呼ばれた経験のある方も多いかと思えます。しかし、それだけに満足された方は少ないと考えております。

これから「リハ・チーム医療」の一翼を担えれば幸いです。巨樹の一葉として。

HARAJUKU
ドクター紹介

Dr

浅沼 史樹

港区白金にある北里研究所病院に30年外科医として勤務後、4月に本院に就任しました。一般消化器・乳腺・甲状腺を専門とし、腫瘍センター長として、がんの薬物療法・免疫療法にも携わってきました。

本院では、様々な機能障害を抱えた患者さんに接することとなり、引き続き一人一人の患者さんに応じた診療を心掛けていきたいと思っています。

糖尿病、高血圧、抗凝固療法等、今まであまりかわかって来なかった分野も学びつつ、皆様のお役に立てれば幸いです。

JR埼京線・山手線を利用して通勤していますが、電車の中から明治神宮の森をながめ、原宿駅で下車した後は広々とした櫛通りを歩き、緑の多い病院周辺の環境もとても気に入っています。



【専門】消化器外科・乳腺・内分泌外科

【経歴】1978年5月 慶應義塾大学医学部卒業臨床訓練医(外科)
 1979年5月 慶應義塾大学医学部外科学教室助手
 1983年7月 慶應義塾大学伊勢慶應病院
 1985年5月 国立がんセンター研究所内分泌部研究員
 1987年5月 社団法人北里研究所北里研究所病院
 2017年4月 原宿リハビリテーション病院 入職



毎日、努力と笑顔で頑張ります！
どうぞよろしくお願ひします！



10・11階 看護補助者 坂東 愛梨

4月より入職いたしました、坂東愛梨です。
介護の仕事につくのは初めてですが、入職してから約3か月が経ち、少しずつ新しい環境にも慣れてきました。私は人見知りな性格でしたが、患者様と関わる中で、人と接する楽しさを感じられるようになってきました。未経験の職種なので、覚える事や勉強することも多く大変ですが、毎日新しい発見があり、やりがいを感じています。今後は、介護に関する資格の取得を目指して、笑顔を忘れずに頑張っていきたいと思います。



6階 准看護師 後藤 静

4月1日より入職いたしました、後藤静です。
早いもので、あっという間に1か月が経ち、新しい生活にも少しずつ慣れてきました。覚えなければいけないことや、勉強しなくてはいけないことも多く、大変ではありますが、患者様の笑顔や「ありがとう」の言葉に癒され、パワーをもらうことで、毎日楽しく働くことができています。看護の仕事は客観的にみると人を助ける仕事だと思われがちですが、実際に働いてみると、患者様に支えられている部分が多いと感じました。まだまだ、未熟で、分からないことも多いですが、笑顔を大切に、これからも頑張っていきたいと思ひます。



7階 作業療法士 実淵 綾香

7階で勤務している作業療法士の実淵と申します。
私が作業療法士を目指したきっかけは「人を元気に幸せにする」仕事として魅力を感じたからです。どうすれば患者様の元気や幸せに繋がるのか、その答えを導くように先輩方から日々様々な事を教えて頂ひています。
今は目標に向かう患者様にとって心強い存在となり、離床して何かをしたいと思っていただけるような楽しいリハビリを提供できる作業療法士になれるよう、努めていきたいと思ひます。



3階 理学療法士 兒島 一義

4月から理学療法士として働いている兒島です。
入職してしばらく経ち、仕事にも慣れ始めてきました。入職した当初は、これから自分が社会人として、また医療人としてしっかりと出来るか不安でいっぱいでした。しかし社会人として未熟な自分たちに、社会人又は医療人として多くの事を教えて下さる先輩方に巡り合うことができました。現在では主に心疾患の既往を持った患者様のリハビリを行っています。近年では心臓リハビリテーションも重要視されているため、今後は知識を深めて技術を磨いていきます。先輩方に教えて頂ひたことを活かして患者様一人一人に質の高いリハビリテーションを提供できる理学療法士になれるように日々精進していきたく思ひます。

当院の新エリア紹介



NEW

野球

バスケット

サッカー

ゴルフ

バレー

様々な球技が行なえます!

リハビリテーション室に新しい設備が出来ました

平成 29 年 5 月、リハビリテーション室の一角に患者様の安全性を確保しながら、様々な球技をリハビリの一環として行うことが出来るスペースが完成しました。

野球・バスケット・サッカー・ゴルフ・バレーなど様々な球技を行うことが可能となっていますので、たくさんの患者様のリハビリに活用していきたいと思えます。

ぜひリハビリに活用ください!



この度、リハビリテーション室の一角に誕生！

野球のピッチング



野球のバッティング



ゴルフのスイング



サッカーのシュート



バレーの練習



皆さまに安全に
ご利用いただくために
クラブやバットで
スイングするときは
周囲への安全確認を
お願いします



行事報告

5/24



新入職者歓迎会

平成29年5月24日(水)当院にて、新入職員の歓迎会を行いました。参加者は、先輩職員も含め、約140名になり、大いに盛り上がりました。

普段話すことが少ない部署の同期や先輩職員とも積極的にコミュニケーションを図る姿が目立ちました。新しい風も入ったことで、現状に満足することなく、更なるチーム医療強化を計っていきたいと思います。



6/15



看護補助職員懇親会

平成29年6月15日(水)、患者様の身の回りのお世話を担当している看護補助職員の懇親会を行いました。院長から日頃の感謝の気持ちが伝えられ、その後は看護部長を始め、各病棟所属長が手作りした料理にて食事会となりました。日頃の労をねぎらうと共に、じゃんけんゲーム等で盛り上がり、各階の看護補助者同志の親睦が深まり楽しい会となりました。



夏の食中毒に**注意**

梅雨から夏に増える**食中毒**



食中毒の原因には細菌やウイルスがありますが、梅雨の時期から9月頃までは高温多湿な状態が続き、細菌がもたらす食中毒が多くなります。

知っておきたい食中毒の原因となる細菌と症状



腸管出血性大腸菌 (O157等)



牛や豚などの腸の中にいる病原大腸菌の一つ。毒性の強いベロ毒素を出し、肉を生で食べたり、加熱不十分な肉を食べたりすることによって食中毒を発症します。腹痛や水のような下痢、出血性の下痢を引き起こします。潜伏期間は3~8日。

カンピロバクター



牛や豚、鶏、猫や犬などの腸の中にいる細菌。この細菌が付着した肉を、生で食べたり、加熱不十分で食べたりすることで食中毒を発症します。吐き気や腹痛、水のような下痢が主な症状で、初期症状では、発熱や頭痛、筋肉痛、倦怠感などがみられます。潜伏期間は1~7日。

サルモネラ



牛や豚、鶏、猫や犬などの腸の中にいる細菌。牛・豚・鶏などの食肉、卵などが主な原因食品となるほか、ペットやネズミなどによって、食べ物が菌に付着する場合があります。激しい胃腸炎、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢などの症状がみられます。潜伏期間は6~72時間。

ブドウ球菌



自然界に広く分布、人の皮膚やのどもにいる細菌。調理する人の手に傷があったり、傷口が化膿したりしている場合は、食品を汚染する確率が高くなります。汚染された食品の中で菌が増殖し、毒素がつけられると食中毒を引き起こします。嘔吐や吐き気、下痢などの症状がみられます。潜伏期間は1~3時間。

食中毒を予防するポイント

①買い物

消費期限を確認する。肉や魚は汁が他の食品に付かないように分けてビニール袋に入れる。帰宅後は、すぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れる。



②下準備・調理

調理前に石鹸で手を洗う。台所は清潔に保つ。特にふきん・タオルは頻繁に清潔なものとの交換する。野菜は流水できれいに洗う。生の肉や魚、卵を触った後は丁寧に手を洗う。肉や魚は中まで十分に火を通す。

③食事

食前に石鹸で手を洗う。清潔な食器を使う。作った料理は、長時間室温で放置しない。



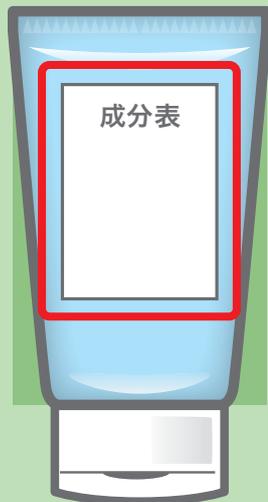
④残った食品

清潔な容器に保存する。温め直すときも十分に加熱する。ちょっとでも怪しいと思ったら食べずに捨てる。



歯科コラム 「歯磨き粉について」

毎日使う歯磨き粉はどのような効果があり、何を基準に選べば良いのか迷うと思います。今回はどのように使うと効果的なのか使用方法についてもお伝えします。



まずは、歯磨き粉の裏の表示を見てみましょう。

- ・モノフルオロリン酸ナトリウム → **むし歯予防**
- ・フッ化ナトリウム
- ・塩化クロルヘキシジン → **歯周病予防**
- ・トラネキサム酸
- ・乳酸アルミニウム → **知覚過敏**
- ・硝酸カルウム

選ぶポイント

味や価格等で選ぶのではなく、
成分表を見て口のお悩み別に購入してみましょう！

歯磨き粉を効果的に使うには……

- ① 2～3分間歯を磨き、成分をお口全体にいきわたらせる。
- ② 複数のうがいをすると、成分が全て出てしまうので1度で留める。



ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。グループ病院ホームページにもリンクできます。

原宿リハビリテーション病院

検索

<http://harajuku-reha.com/>



一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

原宿タイムズ vol.9 2017夏
HARAJUKUTIMES

平成29年6月発行

一般社団法人 巨樹の会
原宿リハビリテーション病院
広報委員会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-26-1
TEL 03-3486-8333/FAX 03-3486-8334



■原宿駅 表参道口（JR山手線）より徒歩8分
■明治神宮前（原宿）駅 7番出口（東京メトロ副都心線）より徒歩5分
・千代田線より徒歩5分